事業所名 アシスト・ケア プラス (第19回)

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和7年 9月18日			
参加 者			議題
利用者	1	名	① 前回の運営推進会議の振り返り②事業所の特
利用者家族	Ο	名	色③利用者の構成④職員資質向上の取組み⑤
地域住民の代表者	1	名	苦情、事故、ヒヤリハットの事例⑥事業所で内
市職員	1	名	外での活動⑦ボランティアとの連携⑧避難訓
地域包括支援センター職員	1	名	練⑨地域から課題や要望⑩その他
事業所	2	名	
		ź	· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

① 特になし

「はじまるくん」の移動販売は中止となったが、「麦の里」のパンの移動販売は 継続

② 事業所の特色

- ・生活動作に即したマシン運動。4種類(起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等)
- ・入浴(個浴2つにて対応)
- 昼食の提供(織部焼の陶器を使用)
- ・□腔機能訓練は看護師の指導を基に実施(測定機器:健□くん使用) 自宅でも取り組める内容を伝えていく。
- 認知機能低下予防として「くもんの学習療法」を取り入れた頭の体操を行います。

簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の予防改善に効果的です。FAB、MMSEの認知症テストを半年後に実施したところ、数名の改善結果がみられました。

勉強ではなく楽しく取り組むことで、頭の活性化や声を出しての機能向上を 実施しております。(概ね半分の利用者が実施)

③ 利用者の構成(実績)

利用者数約38名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者:日/14名

④ 職員資質向上の取組み

・休日のミーティングを減らし、朝と昼に、運動方法の見直しや研修及びヒヤリハット、事故報告の確認と対応、サービスの統一化、困難事例の対応方法などを話し合っている。

- 資格取得支援制度(介護福祉士取得お祝い金)
- くもん東海シンポジウム
- ⑤ 苦情、事故、ヒヤリハットの事例
- 玄関での転倒
- ⑥ 事業所内外での活動
- ・喫茶ベラ、おやつレク、お花見、パンの移動販売、ケアマネカフェ
- ・エコバックの制作を実施→新聞紙で紙袋を制作してもらい、購入時に一般の方に使用してもらうことで、他者の為になる「やりがい」を持って制作を行っている (まんぷく子供カフェ、らいむ畑さんに提供)
- ⑦ ボランティアとの連携
- ハンドマッサージ(メナードさん)
- カピタニオ高校の生徒さんによる奉仕活動
- ・ 聖霊高校の太鼓演奏
- ギターバンド演奏
- エコバック作り⑥
- ⑧ 避難訓練

令和7年9月18日(水消火器を使った、近隣の住民と合同訓練)

⑨ 地域から課題や要望

新日本婦人の会さんより→広島の高校生の描いた絵を、解説を加えて知っていた だく機会を得たい。とのことで後日日程調整。

⑩ その他

無し